

スタッフの視点から生まれた、
現場で役立っている
アイデア物品の紹介 PART-1

医療法人社団	スマイル	博愛病院	人工透析室
○ 亀田康範	松下剛史	玉置貴志	松見 勉
田邊恒則	牧 敬子	奥本 賢	高杉敬久



はじめに

当院では、日常の業務から生まれた、独自に開発した数多くのアイデア物品があり、今日では必需品となっている。

これらの多くは再利用などにより低コストが実現され、また、メーカーへアイデアを提供して開発した物品もある。

今回、公開第1弾として8品を選んでその活躍状況を紹介する。

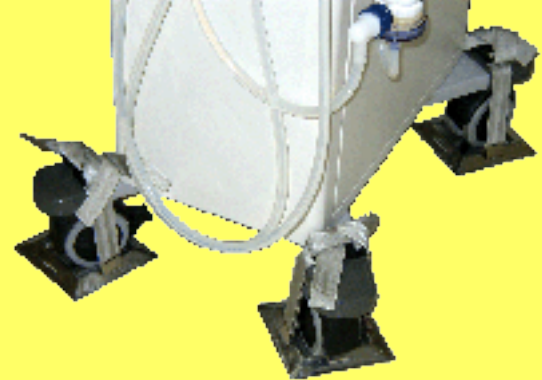


① キャスターガード（ゲルニック固定）
滑り止めマット

倒しま線 落ちま線



今でこそ振動吸収ゲルニックの知名度は高くなっているが、もともとコンピュータシステム関係に使用されていた。当院ではいち早く透析室に応用使用した。滑り止めマットの導入当時は、各機器に貼り付けていたが、今は下に敷く方法を採用している。



今年6月に起こった地震はへっちゃらでした。





② 針受け

刺しま栓



各コンソールへ予備を用意している。



あとは
メディカルボックスへ
直行便！

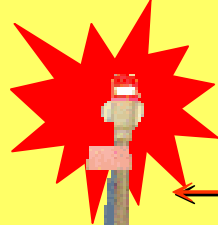
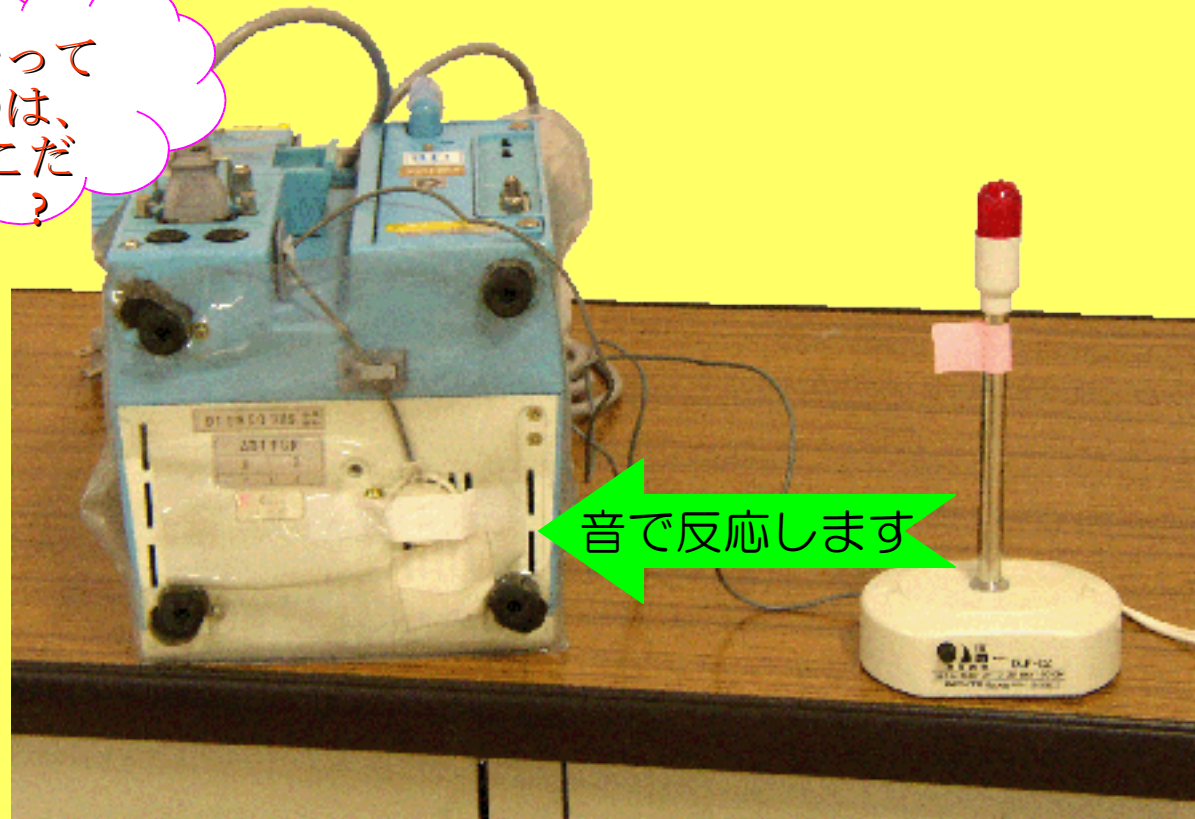
以前は針先がついたまま
メディカルボックスへ持っ
ていっていたが、抜針後す
ぐ針先を片手で閉じ込める
ことができ安全性が増した
。

③ 血圧計警報ランプ

来てチョンマゲ



なっ
てるのは、
どこだ
...??



← ご注意！



当院はワンフロアが92床収容と広く、血圧計の警報場所が発見しにくかった。そこでメーカーに提案し、音に反応する表示灯付電話着信音検知器を組み合わせ点滅表示させるようにした。

視覚確認ができるようになり、警報発生場所の発見が容易に出来るようになった。

④ 自動用クランパーカバー

クランプ刑務所



Before

外れる

脱走したら片ナシ
やないか!!!



↑ チューブが固定される

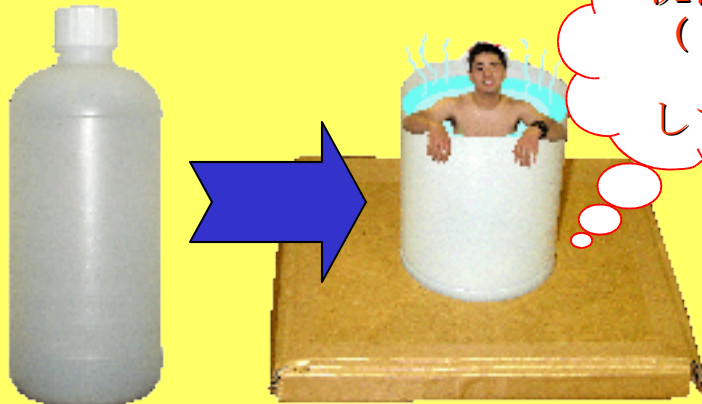
クランパーに溝が設けられているが血液回路がはずれやすく、メーカーへアイデアを提供しカバーを装着した。



⑤ カプラ洗浄用カップとカップホルダ

カプラ温泉

Before



洗浄消毒
(30分)
しています

以前は、一台一台カプラを取り外し洗浄を行ない再び装着していたが、各コンソールごとに専用カップを作成したことで時間短縮になった。

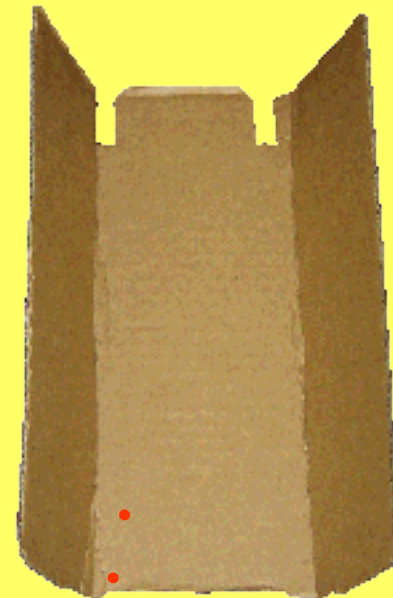


⑥ シーネ

すばらシーネ

自己抜針・ひじ曲げ
どうしよう？

そこで→



身近にあるペットボトルと厚紙で作成する。使用時は厚紙を下に敷きペットボトルで覆う。簡単に装着でき透明部分から中の様子が分かる。

こんた感じ↓



手作りのお手本のよう
！
すばらし~いネ！！



肘は曲げられません…



⑦ ホットパック いたみと～る



温め中



プライミングに使用した生食パック



血管痛・痙攣時疼痛緩和に使用し、密着性がよく好評である。また、簡易に数多く作成することができる。

誤って点滴・注射液に使用しないためマジックで薬品名を消し、ぶら下げ部分は切断し、使用注射液と同色を避けて着色している。



⑧ ダンボール椅子 マルチBOX



箱に適度な強度や弾力性を
持たせる為、中箱を入れる

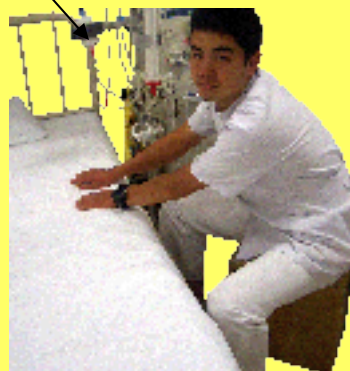
使用方法



下肢挙上



痙攣対策



止血介助



カンファレンス



おわりに

これらの物品はスタッフの建設的な
気持ちが生み出したものであり、安全・
患者ケア・業務効率面それぞれで役立
っている。

今回紹介した物品の他にもまだまだ
たくさんあるので、

次回を乞うご期待